

東区社協だより

ふれあいの窓

第113号

もくじ [Contents]

- 2~3 福まちかわら版
(鉄東地区・北栄地区・栄東地区・元町地区)
- 4 ・「冬休みのボランティア体験」を開催しました
- 5 ・「令和6年度ボランティア講座」を開催しました
・ボランティア保険について
- 6 ・地域で活動する組織との連携と協力について
- 7 ・サロン活動のご紹介
・日常生活自立支援事業のご紹介
- 8 ・ご寄附のお礼
・札幌市社会福祉協議会 賛助会員の募集

小中学生

冬休みのボランティア体験

詳しくは
4ページ

1月9日 介護老人保健施設ひまわり



1月10日 特別養護老人ホームフローラルさつなえ



編集・発行

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
地域福祉部

東区社会福祉協議会

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目 東区民センター1階

[TEL] 011-741-6440 [FAX] 011-721-6444 [URL] <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/>

2025年3月発行

スマホ等の
カメラで
読み取り

HPアクセス /



福まちかわら版

福祉のまち推進センター(通称「福まち」)とは、地域住民による自主的な福祉活動(日常的な見守り、支え合い等)を行う組織です。地区社会福祉協議会(概ね連合町内会単位)ごとに設置され、札幌市全体で89地区、東区では10地区の福まちが活動しています。

鉄東地区 【福祉のまち推進センター】

モルックで交流 ～ふれあいの会を開催しました～

令和6年10月30日(水)、31日(木)にふれあいの会を開催しました。30日はむつみ会館、31日は鉄東会館で開催し、2日間で延べ85名の方にご参加いただきました。

前半は福祉に関する関係4機関(東区役所保健福祉課、東区第1地域包括支援センター、東区介護予防センターなえぼ、東区社協)から、それぞれの事業紹介とともに健康に関する講話がありました。

後半は話題のスポーツ「モルック」の大会が行われました。準備体操と簡単なルール説明のあと、参加者が2

チームに分かれて対抗戦を楽しみました。モルックは年齢や性別を

問わず、誰でも簡単にできる競技です。多くの方が初挑戦ではありましたが、徐々にコツを掴んで参加者全員が一

体となって楽しんでいる様子が伺えました。一投に一喜一憂しながら参加者同士の交流も生まれ、最後の勝負が決まった瞬間には両チームともに大盛り上がり。たくさん笑顔が溢れました。

鉄東地区福まちでは、みなさんが楽しめる催しを通して、人と人の繋がりを感じる地域づくりに取り組んでいます。



北栄地区 【福祉のまち推進センター】

鮮やかなマジックに拍手！

令和6年10月10日(木)、北栄会館において『高齢者・福祉協力員 交流会』が開催され、48名の地域の方々と福祉協力員が参加されました。この事業は、地域の高齢者と、日ごろから見守り活動を行っている福まち福祉協力員が関係を深める機会となることを目的として開催しています。

当日は、最初に北栄連合町内会防犯防災部藤原部長から、高齢者が巻き込まれやすい特殊詐欺への注意喚起や、火災予防の観点から住宅用火災警報器についての説明、防犯アラームグリップ(防犯ブザー)の使い方等、高齢者の日常生活に直結する話題についてお話がありました。

そのあとは、ボランティアによる「お楽しみマジックショー」が行われ、地域の方々も参加するマジックも披露されるなど、マジック成功時には会場は驚きの声と拍手に包まれました。日々の生活に役立つ話と楽しいマジックショーで楽しいひとときを過ごし、「こんな目の前でマジックを披露してもらったのは初めて!」と参加者された高齢者と福祉協力員の間で話も弾んでいたのが印象的でした。



栄東地区 【福祉のまち推進センター】

映像で学ぶ特殊詐欺被害防止 ～福まちふれあいお食事会～

令和6年10月16日(水)、地域に住む一人暮らし高齢者と福祉協力員の交流活動の一環として「福まちふれあいお食事会」を開催しました。日の丸会館を会場に第1部・第2部に分かれて開催し、合計109名(スタッフ・来賓含む)の方が参加されました。

前半は警視庁作成の「STOP詐欺被害」のビデオを上映し、日々増加している特殊詐欺被害の防止について学びました。実際に起きた還付金詐欺被害などの事例を通して、留守番電話設定や自動録音装置の設置などの具体的な対策を知る機会となりました。

後半は東区介護予防センター栄・丘珠のみなさんの指導のもと、タッピー体操を行いました。最後には脳トレ

効果も兼ねて早口言葉にも挑戦し、参加者のみなさんで頭と体の健康増進に取り組みました。

感染防止に配慮して、昨年同様に会場での食事は行わず、福まちスタッフからのメッセージが添えられたお弁当を持ち帰る形式でのお食事会となりました。様々な工夫を凝らし、地域のみなさんが安心して楽しめる催しを企画・開催していきます。

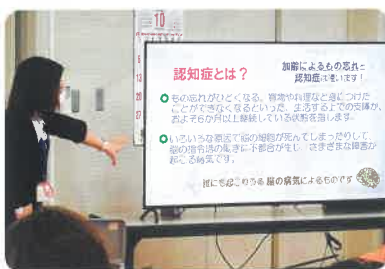


元町地区 【福祉のまち推進センター】

認知症の方の搜索方法と発見時の対応を学ぼう 「認知症高齢者徘徊搜索模擬訓練」

令和6年10月10日(木)、認知症の方が街で困っている場面を想定し、対応方法などを考えることを目的として、認知症高齢者徘徊搜索模擬訓練を開催し、元町会館周辺の民生委員、福祉協力員など計15名ほどが参加されました。

講義と搜索訓練の2部で構成され、講義では、まず東警察署生活安全課の方から札幌市徘徊認知症高齢者SOSネットワークについてお話をいただきました。その後、東区第2地域包括支援センター職員を講師として、認知症の理解や、認知症の方への接し方を学びました。



後半は、地域の方2名に徘徊者役となっただき、会館周辺で実際の搜索、発見した後の声掛け、対応の訓練を行いました。訓練後はグループワークを通じて振り返りを行いました。

認知症高齢者が行方不明になった件数は、令和5年(札幌方面のみ)で358件あり、東警察署での認知症高齢者の行方不明件数は45件(うち43件発見)となっています。少子高齢化の進行に伴い、認知症の方はこれからも増加の一途をたどります。認知症を正しく理解することで、地域で認知症とともに暮らししていくための、きっかけとなりました。



「冬休みのボランティア体験」を開催しました

令和7年1月9日(木)、10日(金)、区内一部の小中学生を対象に「冬休みのボランティア体験」を開催しました。今回は「社会医療法人豊生会 介護老人保健施設ひまわり 様」、「社会福祉法人札幌明啓院 特別養護老人ホームフローラルさつなえ 様」にご協力いただき、施設利用者の方々と交流をしながら、レクリエーションやお茶出しのお手伝い等を体験しました。

ほとんどの小中学生がボランティア初挑戦でしたが、体験後には「おじいちゃん・おばあちゃんが喜んでくれて、うれしかった!」「一緒に遊んで、優しくしてくれたから楽しかった!」などの感想をいただき、冬休みの楽しかった思い出の一つになったようです。

また、体験を見守った保護者の方からも「福祉施設の中で自分の祖父母以外の高齢者の方と触れ合うことは貴重な経験になった」とのお話もいただきました。

ふくしやボランティアに触れる第一歩として、今回の体験がみなさんの今後に役立ってくれることを願っています。

体験のようす

1月9日(木)

介護老人保健施設ひまわり

活動の注意事項



施設内の見学



元気に体操



利用者さんとおしゃべり



お茶出し



すごいねー



1月10日(金)

特別養護老人ホームフローラルさつなえ

施設長さんからのお話



レクのお手伝い



利用者さんとの交流



お茶出し



キッズボランティア任命書の授与



がんばりました!

「令和6年度ボランティア講座」を開催しました

12月20日(金)に令和6年度「障がいのある方への接し方や手話体験を通じて、障がいのある方に対するサポートを学ぼう!」というテーマでボランティア講座を開催し、10名の方に参加いただきました。

講座は講義と手話体験の2部で構成され、前半の講義では札幌市あかしあ学園の荃津園長にお越しいただき、障がいのある方への接し方についてお話をいただきました。併せてあかしあ学園でのボランティア活動もご紹介いただき、20年もの間あかしあ学園で開催しているサロン「ふれあい・いきいきサロンほっこう」で活動されている柳瀬さんからもお話を伺いました。後半の手話体験では、札幌聴覚障害者協会の河村さん、土居さんにお越しいただき、聴覚障害の基礎知識と手話について体験を交えながら楽しく教えていただきました。

今回のボランティア講座は、これからボランティア活動を始めてみようという方だけではなく、すでに活動をされている方のステップアップにもつながるような内容で開催しました。今後も多くの方にボランティア活動に興味を持ってもらえるような講座を企画してまいります。



ボランティア保険について

令和6年度のボランティア保険の補償期間は令和7年3月31日(月)で終了となります。4月1日(火)以降も加入を希望される場合は手続きが必要です。

ボランティア保険はおひとり様一口加入を原則としています。介護サポーターとして登録をされている方は、札幌市社会福祉協議会にて更新手続きを行いますので個人での手続きは不要です。そのほか、所属団体が一括して更新手続きを行う場合もありますので、団体に所属されている方は、所属先にお確かめの上更新手続きをお取りください。

新年度の保険受付は、令和7年3月17日(月)より開始いたします。ご加入手続きの際は、お釣りのないよう保険料をお持ちくださいますようにご協力をお願いします。

地域で活動する組織との連携と協力について

札幌市では「札幌市事業者等による見守り事業に関する協定」（以下、「見守り協定」）締結事業者をはじめとする民間事業者や行政機関など、様々な組織が誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、活動を行っています。こうした取り組みが地域で行われる住民同士の見守り活動と連携・協力し合うことで、充実した見守り体制が構築されていきます。

令和6年10月11日（金）、東区民センターにて東区地域見守りネットワーク推進会議が開催され、区内各地区の連合町内会会長、社会福祉協議会会長、福まち関係者の40名が参加しました。本会議には、見守り協定締結事業者として道新会札幌八日会 札幌鉄北販売所 様、行政機関として札幌市東消防署 警防課 様にお越しいただきました。それぞれの立場から見た地域の現状や取り組み状況についてお話いただき、参加者のみなさんが理解を深める機会となりました。



地域で活動する事業者のご紹介

明治安田

明治安田生命保険相互会社 札幌支社 様

平成27年9月に札幌市と見守り協定を締結し、保険契約者訪問時に安否確認を行うなど、見守り活動に取り組んでいます。

令和6年11月19日（火）に、大通東営業所にて社員35名を対象に東区社協職員が講師として地域見守りサポーター養成講座を開催し、地域の高齢者等の見守り活動を行うポイントなどを学んでいただきました。また、「私の地元応援募金」として東区社協へのご寄附をいただいております。

さらに地域のイベント会場にブースを出展し、血管年齢等の健康チェックを実施して、地域の健康増進を後押しする活動にも取り組んでいます。

みなさんの地域でもご依頼があれば、以下の健康チェックや各種セミナー・イベント開催などのご協力をいただけますので、ぜひご活用ください。

○健康チェック

測定項目：脳年齢、血管年齢、野菜摂取量など

○各種セミナー・イベント開催

テーマ：健康や睡眠、介護・認知症、相続、年金、防災など

【お問い合わせ】

明治安田生命保険相互会社 札幌支社 大通東営業所（担当：高田、杉野）

TEL:011-231-8271



サロン活動のご紹介

「おしゃべり」カフェ 北栄地区

〔場所〕北32条会館

〔内容〕おしゃべり、体操、ゲームなど

〔日時〕毎月第1月曜日

「おしゃべり」カフェは会場となる北32条会館を運営する7つの町内会が主催しているサロンです。安心して住み慣れた地域で暮らしていけるように、外出・交流の機会として始めました。現在も皆さんでお茶やお菓子をいただきながら、おしゃべりを楽しんでいます。

体操や脳トレ、ゲームなども楽しむ時間があり、和気あいあいと笑顔があふれる場となっています。



サロンを開催したい!参加したい!などのお問い合わせもお待ちしております。

日常生活自立支援事業のご紹介

認知症や知的・精神障がいなどにより、一人では日常生活を送ることに不安がある方が、地域で安心して生活を継続できるように支援する事業です。支援の内容としては、福祉サービスの利用に関わる手続き、情報提供の他、日常的な金銭管理や財産保全(貸金庫で重要書類等をお預かりする)など、利用を選択できるサービスも提供しています。東区社協には専門員として職員1名が配置され、業務契約を結んだ生活支援員と連携しながら利用者への支援を行っています。

生活支援員として地域で活躍している方にお話を伺いました



生活支援員 今 嗣王 さん

生活支援員の活動に興味がある方は、ぜひお問い合わせください。

Q1. 簡単に自己紹介をお願いします。

スキージャンプのレジェンド葛西選手と同じ下川町の出身です。年齢は75歳で令和元年6月から東区の生活支援員として活動しています。

Q2. 活動を始めたきっかけは?

退職後、世の中に少しでも役立つことをしたいと思っていた中、これならできると思ったのが生活支援員です。自分が元気な間は生活支援員として活動を続けたいと思っています。

Q3. 現在の活動状況は?

2名の利用者を担当し、月に4回利用者のご自宅を訪問して預貯金の払出しや公共料金の支払いなどの支援をしています。

Q4. 活動で心がけていることは?

いつも利用者の立場に立ち、誠意を持って活動しています。利用者の身体状況の変化や生活環境をそれとなく観察し、より良い在宅生活を送れるように努めています。

あたたかいご寄附 ありがとうございました

令和6年10月以降の
受付分をご紹介します。

- 明治安田生命保険相互会社
札幌支社 様 109,000円
- 札幌愛石会
代表 木村 彰 様 10,000円
- 匿名 様 20,000円
- 札幌東更生保護女性会北栄分会
三坂 章子 様 10,000円
- イトーヨーカドー労働組合
札幌支部 様 10,000円
- 匿名 様
(区内子ども食堂への寄附) 24,000円



明治安田生命保険相互会社 札幌支社 様

皆様から頂いた善意は、地域の福祉活動(地域の見守り活動や孤立をしない地域づくり)に活用させていただきます。皆様からのお申し込みをお待ちしております。

札幌市社会福祉協議会 賛助会員を募集しています

本会では、地域の皆様、企業、団体から賛助会費を募っております。

東区内小・中学校での福祉教育推進事業をはじめ、東区の地域福祉活動を進めていく財源として活用いたします。

賛助会員は随時受け付けております。皆様のご協力をお願いします。

会費額(年額)

個人(1口) 1,000円
企業・団体(1口) 10,000円

口座名義

しゃかいふくし ほうじんざつぽろ し しゃかいふく しきょうぎかい
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
かいちょう かじ い しやうこ
会長 梶井 祥子

振込口座

北洋銀行 札幌西支店
普通預金 7206541
※振込手数料はご負担ください

問い合わせ先

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
地域福祉部 東区社会福祉協議会
電話 741-6440 ファックス 721-6444